

[nikkei.com](https://www.nikkei.com)

## 大和ハウス、4～6月は純利益5%減 資産売却の反動減

/

2022年8月9日 19:15 (2022年8月9日 19:27更新)



[大和ハウス工業](#)が9日発表した2022年4～6月期の連結決算は、純利益が前年同期比5%減の365億円だった。米国で展開する戸建て住宅が好調で、木材や鋼材などの資源価格高騰を補ったが、前年同期に物流施設の売却益を計上した反動が出た。

売上高は9%増の1兆77億円だった。事業別では戸建て住宅が19%増の1734億円と大きく伸びた。米国で昨年まで住宅ローン金利が低水準だったことが寄与した。米国の好調で、海外の戸建て住宅事業は48%増の785億円だった。賃貸住宅事業は14%増の2704億円で、国内で相続税対策などで賃貸物件を建てる動きが堅調だった。

営業利益は2%増の596億円だった。木材や鉄鋼など建築資材の価格高騰が75億円の減益要因となったが、戸建て住宅の販売増などで補った。ただ、前年同期に物流施設の売却などで23億円の特別利益を計上した反動と、建て替えを決めたJR大阪駅前の大阪マルビル(大阪市)の減損損失の計上もあり、純利益は減少した。

23年3月期通期の業績予想は据え置いた。売上高は前期比3%増の4兆5800億円、純利益は3%減の2180億円になる見通し。

大和ハウスは9日、物流会社の神山運輸(愛媛県松前町)と神山トランスポート(同)を株式交換で9月12日に完全子会社化すると発表した。保有する自己株式のうち、約309万株を割り当て、新株は発行しない。9日の終値で計算すると買収額は約100億円になる。冷凍や冷蔵など低温物流のノウハウを取り込む狙いだ。



また、大和ハウスは9日、8月から自社株を保有する社員に支給する奨励金を増やすことを明らかにした。従業員持ち株会を通じて自社株を購入後、月ごとに支払われる奨励金を従業員が拠出する額の5%から10%に引き上げる。長期間株式を保有した従業員には3～7%が上乘せされていたが、これを最大10%に引き上げる。奨励金の支給額は最大で拠出額の12%から20%に増える。従業員の資産形成を後押しする。